

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

テクノロジーで、よりよい未来の実現に貢献する

経常利益
80億円以上ROE
9.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. レスポンシブル・ビジネスの追求

マテリアリティに関わる取り組み強化とサステナビリティ経営の深化により、よりよい未来の実現に向けた事業運営を志向

3. 既存事業における基盤充

顧客基盤拡大、仕入先連携強化、オペレーション改善によりレジリエンスを高めつつ事業基盤を固める

2. 新規事業における収益化実現

新規事業立ち上げに挑戦心と執着心で臨み早期に収益基盤を確立。戦略的提携や投資機会も積極的に探究

4. グループ・シナジーの強化

国内外グループ会社連携、事業セグメント間のソリューション開発
・クロスセル推進により独自の付加価値を提供

③ 対処すべき課題

① 半導体業界の再編への対応

- ・代理店政策の変更により商社数が減少。デジタルマーケティング強化とソリューション提案力向上により仕入先とのパートナーシップを強化
- ・業界全体の競争激化。サプライチェーンのノウハウと専門性の高い技術サポート力で独自ポジション構築
- ・新規仕入先開拓と投融資やM&A、アライアンスによる関係強化を実施

② 顧客基盤の拡大と深化

- ・自動車EV化やスマートファクトリー化など社会基盤変化に対応。品揃え拡充と技術サポート力強化で顧客層を拡大
- ・顧客密着型営業活動と拠点展開を推進。取引先評価による自社改善を実施

③ 市場の不確実性への対応

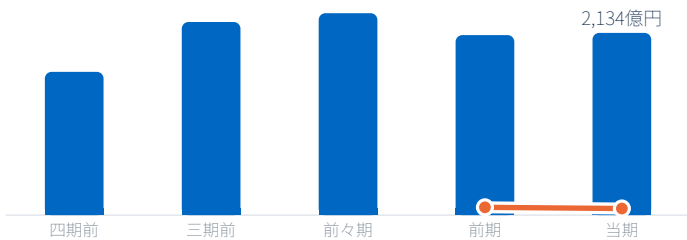
- ・物価上昇や米国政策動向、金融資本市場の変動に伴う市場の不確実性。
- ・AI活用の広まり、デジタル化、グリーン化への対応により市場拡大を捉える

面接で使えるポイント

- ・中期経営計画「丸文 Nextage 2027」で経常利益80億円以上、ROE9.0%以上を掲げ…
- ・AI、IoT、自動車EV化、次世代通信など新技術に対応しながら、医療・宇宙防衛といったニッチ市場でグループシナジーを発揮
- ・パーパス「テクノロジーで、よりよい未来の実現に貢献する」のもと、レスポンシブル・ビジネスを追求し社会価値と経済価値を創出

証券コード 7537

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,134億円営業利益率
3.6%財務健康度
32点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 52.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
787万円

卸売業内 70位/282社

平均年齢
44.1歳

卸売業内 83位/283社

平均勤続
16.5年

卸売業内 57位/282社

女性管理職
10.3%

卸売業内 75位/209社

男性育休
44.4%

卸売業内 146位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 丸文財団、30周年記念の特別賞を創設。女性研究者・技術者の推

